活動名：2022 アーレ杯フットサルフェスティバル
日 程：令和４年３月 26 日（土）
会 場：福島空港公園フットサルコート
参 加：６年生 18 人 （不参加３名）
帯 同：設楽・熊坂・佐藤・渡辺・大森・遠藤・貝和・真聖コーチ
　　佐久間 元コーチ
協 賛：なべとも、郡山ヤクルト、（株）ゼビオ
報 告：設楽

今年度もコロナ禍で各大会が中止なり､６年生たちの卒団前に最後の想い出の場を作ってあげたく、親睦させていただいている他チーム（９チーム）にご協力をいただき、アーレ主催のフットサルフェスティバルを開催しました。

他チームも６年生たちの想い出の場として位置づけ、このフェスティバルに賛同していただき、３ブロックで４チームに分かれて各チーム３試合の交流戦を行いました。

アーレの６年生をリフティング記録順に３チームに分けて出場しましたが、全チームブロック２位の結果を収めました。

あいにく６年生全員は参加できませんでしたが、アーレの選手として最後となるアーレ赤ユニフォームの永久欠番で躍進する元気なプレーを見せてくれました。

みんなとても楽しそうにプレーしてくれていたのが印象的でした。

試合後は PK 大会やリフティング大会、リレーなどのレクリエーションを企画していましたが、あいにくの悪天候で中止となり、準備していたレクリエーション賞品は各チームへ贈呈することになりました。賞品は菓子パンでしたが、これはアーレの第２期生主将の卒団生が県内各地で移動販売しているもので、フェスティバルのために安価に提供してくれました。また、（株）なべともさんも賞品の協賛にご協力をいただき、盛大にフェスティバルを開催することができました。改めまして協賛していただきました企業様にはご理解とご協力をいただき感謝いたします。

併せて、参加していただいたチーム関係者様にも感謝申し上げます。

この学年は 21 名と多く、また退会した子も十数名と多く、アーレに関わっていただいた方が過去最高に多い学年でした。そのため卒団してしまうと、なんだか現役選手の人数も一気に少なくなってしまうので寂しくなりますね。

コーチ：設楽

優勝目指し熱戦

FCアーレU－12 フットサルフェス

須賀川

【横田忠・ふるさと記者】FCアーレ杯U－12フットサルフェスティバルは三月二十六日、須賀川市の福島空港公園緑のスポーツエリアで開かれた。

郡山市のジュニアサッカーチーム・FCアーレの主催。県内から十二チームが出場し、三ブロックに分かれて順位を競った。

試合後、FCアーレの卒団式が行われ、六年生二十一人の門出をきる。

ゴール目指してボールを追う選手

▽Aブロック①安積三A②アーレRED▽Bブロック①小野②アーレBLUE▽Cブロック①猪苗代②アーレPINK